

尾名手尾根

山行日 6月21(日) 天気:曇りのち一時晴れ

参加者 8名

記: SF

コース: 上野原駅 8:03 → 阿寺沢入り口バス停 8:55 → 分岐 10:27 →
尾名手山ノ神 10:40 → ヌカホの頭 11:13 → チョウナ沢の頭 11:45 →
大寺山 12:25 → 三ツ森北峰 13:08 → 麻生山南分岐 13:53 →
ドウミ 14:28 → 天神峠 15:47 → 吉平バス停 16:10 →
猿橋駅 16:40

権現山と坪山の間にある尾名手尾根を歩く、尾名手尾根は平野田と大寺山の間で昭文社地図にはルート表示は無い、入り口は上野原駅より鶴峠行きのバスで、阿寺沢入り口バス停でおり平野田集落に舗装道路を約15分位の場所が尾根の取り付き点ですが、標識は現在は無い数年前のネットの情報では太寺山への小さな標識があったが、今回は見つからなかった、その為数回同じ場所を行き来した、最終的には、境杭があり少し踏み跡らしき場所より背丈ほどあるススキを、約15分位草をかき分けで進み、作業道らしき場所に出た、このルートが正しいルートと思われる、私たちの入った場所より、手前の石垣に丸太を積み重ねた場所があった、そこが取り付き点と思われる。ここから尾根分岐までは、人工林の緩やかなのぼりで作業用に使用されている、一部九十九の部分もあるが、約50分位で尾根分岐に、初戸からのコースに合流する、ここから大寺山までが、尾名手尾根の主要部分になる、尾根は人工林と自然林の堺を歩くコースで、今回は霧で霞んでいるが、天気が良いれば、新緑が、きれいなルートですが、展望が無いが、静かな山歩きが楽しめる、途中の尾名手尾根山ノ神(小さな祠)があり、祠には備え物(ワンカップの酒)があった、地元の人が参拝にくるのかも、そこから、先に進みヌカホの頭、チョウナ沢の頭へチョウナ沢の頭は少し広い場所で、倒れた木にテープの標識があり場所の確認が出来た、後少し



で大寺山に着くので、この場所で昼食タイムを取った、昼食後大寺山に向かった、約20分で到着ここからは、通常のコースとなるが三ツ森北峰の間は急な下りと、急な登りを繰り返すコースになる、又小石もあり滑りやすい、三ツ森北峰の手前に鋸尾根分岐がありここを下れば杉平入口のバス停に行ける、今回は長尾根を下る為、三ツ森北峰へ向かった、その場所には、立ち木大きな鏡が取り付けられてあった、この場所では天気が回復し、甲府盆地の展望が見られた、ここから麻生山南分岐、別尾名手峠に進む、ここからの

コースが本日で一番危険なコースでした、急な下り、急な登り及び岩場もあり、慎重に進んだ、麻生山南分岐から、長尾根までの間は急な斜面の道で、一部崩落の箇所もあり通過に注意が必要、長尾根は緩やかな幅広の尾根道で、自然林のコースで、駒止領までは自然林で新緑が綺麗なコースです、そこから天神峠の間は、人工林になり、笹藪のコースで手入れもされていないので、藪漕ぎ状態でした、天神峠からはすぐに、集落に出る、集落の道をバス停まで歩く、当初予定のバス停より先の吉平バス停に到着、大月行きのバスで猿橋駅までバスで移動した。



上野原駅バス停コロナの影響で
登山者は少ない



阿寺沢バス停平野田方面に



集落の橋この先が登山口



登山口が確認出来ずに、この場所
から入った。



登った先は草薺



ススキをかき分け約10分



登山道（作業道）に合流



その後は作業用のルート



伐採により集落が見える場所
（この尾根で唯一展望場所）



少し急な登りこの先が初戸からの
尾根にぶつかる



このルートは人口林と自然林の境を
通る



こんなルートにも標識、傍に石碑もある



昨年の台風の影響で倒木が登山道を塞いでいた



この場所がヌカホの頭と思われるが
標識は無い



チョウナ沢の頭 折れた木に標識が
付近を探して、見つけた



チョウナ沢の頭で昼食をこれから
大寺山に出発



大寺山に到着 ここまでが尾名手尾根



大寺山から三ツ森北峰の間の急な登り 尾名手尾根より厳しい



三ツ森北峰手前の鋸尾根分岐



三ツ森北峰に 評判の鏡がある



山頂での記念撮影



白い花が満開



麻生山南分岐の間急な岩場を通過



麻生山南分岐 今回は駒宮方面に



このルートは山腹で道幅が狭い



薄く見えるのが登山道



崩落個所の通過



麻生山からのルートと合流
正面が麻生山方面



長尾根この付近に多くのケルンが
作ってあった



このケルンは一番大きい この周辺には
余り石は無いので、運んで来たと思われる



駒宮陵に到着どちらのルートもバス停
行けるが今回は天神峠方面左側のルート



天神峠手前の笹藪 このルートはあまり手入れがされていない



天神峠もう少しで集落に出る



バス停に到着この区間はフリー乗車区間
の為 バス停以外での乗車も可能